

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ・町内の小・中・高等学校で入学式
- ・転入教職員歓迎式を開催
- ・コミュニティ・スクールだより
- ・エレンさんの英会話教室
- ・3月臨時・定例教育委員会
- ・スポーツセンター・スタードームの利用について
- ・図書室だより
- ・青少年センターからのお知らせ
- ・放課後子ども教室活動紹介

町内で入学式・始業式



4月初旬、大きなランドセルや大きめの制服を身につけた新1年生の入学式が町内の各学校で行われました。

今年は小学校で50人、中学校で31人、厚真高校で40人の計121人の1年生が入学しました。学校別では、厚真中央小が29人、上厚真小が21人。中学校では、厚真中が19人、厚南中が12人となっています。

暖かくなるにつれて、子どもたちが屋外で活発な活動をする季節にもなってきました。各学校では、校区内の危険な場所を示したマップの作成をするなど、事故の未然防止に努めています。保護者や地域の皆さんも、日ごろから子どもたちの交通事故防止や、池や川・用水路などによる事故防止に向けた、十分な指導をお願いします。

また、教育委員会と青少年健全育成委員会では、町内の全家庭・全事業所に依頼しての『子どもを愛護者から守るひなんの家』運動や、町内全域が子ども110番の実施地区であることを示す【子ども110番パトロール地区】の看板設置など関係各方面と連携しながら子どもの見守りに取り組みます。

今一度、子どもの安全について各家庭・地域で再確認し、未来を担うかけがえのない子どもたちを守り育てていきましょう。



厚真中学校入学式(4月6日)

11人が新たに着任!

転入教職員歓迎式を開催

4月1日付けで町内の各小中学校の教職員人事異動があり、1人が退職・10人が転出され、11人が新たに着任されました。4月4日には、青少年センターで『転入教職員歓迎式』が開催されました。なお、転出、転入された教職員は次のかたがたです。(敬称略)

転入

厚真中央小校長 池田 健人 (苫小牧市立苫小牧東中)
 上厚真小教頭 森島 新 (苫小牧市立澄川小)
 厚南中教頭 安藤 裕 (登別市立緑陽中)
 厚真中央小教諭 円城寺裕美 (安平町立早来小)
 厚真中央小教諭 福本真理子 (白老町立白老小)
 上厚真小教諭 大宮 貴子 (むかわ町立仁和小)
 上厚真小教諭 吉成 滯 (期限付)
 厚真中教諭 米森 一雄 (登別市立西陵中)
 厚南中教諭 菅原 清美 (むかわ町立穂別中)
 厚南中教諭 清水あすか (伊達市立達南中)
 厚真中央小事務職員 竹内美智子 (苫小牧市立糸井小学校)

転出

厚真中央小校長 久葉 忠男 (北海道教育庁留萌教育局指導監)
 上厚真小教頭 古江 隆博 (室蘭市立大沢小)
 厚南中教頭 福田 透 (退職)
 厚真中央小教諭 田邊 和也 (室蘭市立本室蘭小)
 厚真中央小教諭 伊皆 夏織 (登別市立青葉小)
 上厚真小教諭 江口 勉 (むかわ町立穂別小)
 上厚真小教諭 高橋 涉 (安平町立早来小)
 厚真中教諭 星 聡志 (安平町立早来中)
 厚真中教諭 滝口 翔平 (期限付)
 厚南中教諭 國分 周後 (苫小牧市立緑陵中)
 厚南中教諭 清水 陽子 (期限付)

始めよう！コミュニティ・スクール

～地域とともにある学校を目指して

NO. 6

【平成28年度活動報告書】

厚真町学校運営協議会設立準備委員会では、昨年度、一年掛けてコミュニティ・スクールについて理解を深めてきました。その研修や視察等の内容について『活動報告書』としてまとめ、町民の皆さんに配布いたします。『活動報告書』では、コミュニティ・スクールの趣旨をはじめ、準備委員会の一年間の取り組みの内容や厚真町が目指すコミュニティ・スクールのかたちについてまとめています。ぜひご覧ください。

また、今年度は12月の導入に向けて、具体的な仕組みづくりに取り組んでいきます。

12月スタート！！

【地域学校協働本部がスタートしました！】

地域学校協働本部は、地域と学校がパートナーとなって、地域縦ぐるみで子どもたちの教育活動を応援する仕組みです。そのため、コミュニティ・スクールにとっても大切な要素となります。

厚真町では、これまでの学校支援地域本部の役割を移行し、『あつまるねっと』として地域学校協働本部をスタートしました。『あつまるねっと』は、「子どもたちのために何かしたい！」という思いがあればどなたでも参加できます。『あつまるねっと』のご案内を配布しますので、お気軽に教育委員会までお問い合わせください。



児童生徒「学習・生活・運動習慣」向上運動 3年次スタート

ノーゲームデーとは、毎月、第1・第3日曜日に、大人も子どももテレビやゲーム機、スマートフォンなどを使ったゲームをお休みして、家族の団らんや体験活動、読書活動に親しむことをねらいとした取り組みです。

昨年のアンケートによると、子どもたちのメディア利用内容は、動画やネット検索と並んでゲームの利用が大変多く、「ゲームやネットをやめられないことが多い。」「なかなかやめられない。」と答える子どもが全体の1割に達しています。

「ノーゲームデー」の取り組みの中で、多くの子どもたちが長年利用してきている電子ゲームをお休みする（または、利用の時間を減らす。）ことに挑戦し、ゲームから離れることの難しさを体得し、ネット利用も含めた生活習慣の見直しのきっかけにしてもらえればと考えます。ご家庭の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

3月臨時・定例教育委員会

3月9日に開催された臨時教育委員会及び3月27日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

◆報告事項

平成29年4月1日付教職員人事の内示について（1件/臨時教育委員会）厚真町学校給食センター運営委員会について、厚真町学校給食における食物アレルギー対応委員会について（2件/定例教育委員会）

◆議案

平成29年度厚真町公立学校教職員人事の内申について（1件/臨時教育委員会）北海道厚真高等学校教育振興補助要綱の一部改正について、厚真町地域学校協働本部設置要綱の制定について、厚真町立学校管理規則の一部改正について（他8件/定例教育委員会）

◆協議

中学生海外派遣研修事業（手上げ方式）の検討について（1件）

◆その他

転入教職員の歓迎式（1件）

★問合せ 教育委員会 学校教育グループ
Tel27-2494

春期英会話教室開講♪

アメリカ出身の町ALT(外国語指導助手)エレン先生による5月から7月期の英会話教室の受講生を募集します。

前年度と曜日・時間が変更になっておりますのでご注意ください。

日程 5月16日【火】から7月18日【火】までの
毎週火曜日 午後6時から7時

場所 青少年センター2階 研修室

対象 英会話に興味のある中学生以上の町民

内容 英会話や筆記を交えながら、外国の文化や生活習慣等について学びます。

申込み 教育委員会 社会教育グループ Tel27-2495

厚真町スポーツセンター・あつまスタードーム利用案内

- ◆特徴 四季を通じて利用できる屋内運動場です。町内外を問わず大勢の人たちで賑わっています。スポーツ団体の練習や大会・合宿等にも利用されています。
- ◆開館時間 平日・土曜日 8:45～21:00
日曜・祝祭日 8:45～17:00
- ◆休館日 年末年始(12月31日～1月5日)



◆施設内容

スポーツセンター	アリーナ 1,250㎡、バドミントン6面、卓球12面 バスケット・バレーボール・テニスコート各2面
あつまスタードーム	アリーナ 2,400㎡、ゲートボール4面、テニスコート3面 フットサル2面、柔・剣道場各1面、弓道場(3人立)、トレーニング室

◆利用方法

- 一般(個人)利用
 - *町民は随時受付で使用料は無料(ただし、大会・合宿等が入った場合はお断りする場合があります)
 - *町民以外は、2カ月前の月の1日から受付
 - *使用申請書に必要事項を記入の上、受付窓口に提出
- 専用(団体)利用
 - *町民は随時受付で使用料は無料(ただし、大会・合宿等が入った場合はお断りする場合があります)
 - *町外の団体は、2カ月前の月の1日から受付
 - *使用申請書に必要事項を記入の上、受付窓口に提出
 - *団体での使用は、10人以上
- 大会・合宿等利用
 - *町民は随時受付で使用料は無料
 - *町外の団体で、規模が50人未満の場合は5カ月前の月の1日から受付
ただし、合宿等で町の施設等に宿泊する場合は、6カ月前の月の1日から受付
 - *町外の団体で、規模が50人以上の場合は、1年前の月の1日(土・日・祝日の場合は翌日)午前8時45分から正午まで受付(申し込みが重複した場合は抽選)
 - *使用申請書に必要事項を記入の上、プログラムと合わせて受付窓口に提出



◆電話予約受付(2施設共通)

電話で予約ができますが、許可証の発行をもって決定しますので、『使用申請書』を必ず、提出してください。

◆使用料

【スポーツセンター】

1時間当たり

区分		夏期 使用料	冬期 使用料	
団体	アリーナ 全面使用	大学・一般	1,620	2,100
		高校生	1,220	1,580
		小・中	1,020	1,320
	1/2使用	大学・一般	810	1,120
		高校生	610	810
		小・中	510	710
	1/6使用	大学・一般	400	520
		高校生	300	400
		小・中	200	260
会議室		300	400	
個人	アリーナ	大学・一般	200	300
		高校生	150	200
		小・中	100	150

(夏期:5月～10月 冬期:11月～4月)

【スタードーム】

1時間当たり

区分		夏期 使用料	冬期 使用料		
団体	アリーナ 全面使用	大学・一般	2,440	3,260	
		高校生	1,830	2,440	
		小・中学生	1,530	2,040	
	1/2使用	大学・一般	1,220	1,630	
		高校生	910	1,220	
		小・中学生	810	1,120	
	1/3使用	大学・一般	810	1,120	
		高校生	610	810	
		小・中学生	510	710	
	1/4使用	大学・一般	610	810	
		高校生	510	710	
		小・中学生	400	610	
	柔剣道・弓道場等		大学・一般	2,140	2,850
			高校生	1,830	2,440
			小・中学生	1,220	1,630
ミーティング室		400	610		
個人	アリーナ	大学・一般	200	300	
		高校生	150	200	
		小・中学生	100	150	
	柔剣道・弓道場等	大学・一般	200	300	
		高校生	150	200	
		小・中学生	100	150	
	トレーニング室	大学・一般	200	200	
		高校生	100	100	
	トレーニング室 利用回数券	大学・一般	11枚綴り2,040円		
		高校生	11枚綴り1,020円		

◆問合せ

厚真町字本郷234番地の6
厚真町スポーツセンター
TEL:0145(27)3775
FAX:0145(26)7015

「スポーツセンター・スタードーム利用予定表」「使用申請書は、スポーツセンター窓口に配置していますのでご利用ください。」

図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

第59回子どもの読書週間標語

「小さな本の大きな世界」



4月23日から5月12日は「子どもの読書週間」です。厚真町公民館図書室では、毎年この読書週間に合わせて、本を読むことが楽しいと思ってもらえるようなイベントを企画しています。

今年は「本を読んで桜を満開にしよう」です。小学校などでおなじみの「読書の木」が桜の木になりました。みんなが読んだ本の数だけ、桜の花が咲きます。本を読んだら、ぜひ青少年センターまでお越しください。

実施期間：4月17日～5月19日

展示場所：青少年センター図書室

具体的に何をやるの？

1. 本を読んだら青少年センター図書室のカウンターにお越しください。
2. 何冊読んだかを教えてください。
3. 読んだ冊数分の桜の花のカードを渡します。
4. カードに読んだ本の題名を書いて、図書室の担当者に渡すか、桜の木の絵に自分で貼ってください。

※上厚真小学校の移動図書車でも配ります

※マンガ・雑誌はカードには書けません。



2017年 本屋大賞 結果

蜜蜂と遠雷
恩田陸／著

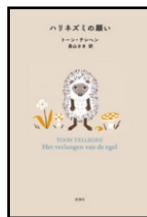
直木賞も受賞した本作が「本屋さんが今最も売りたい本」に選ばれました。



翻訳小説部門

ハリネズミの願い
トーン・テレヘン／作

ハリネズミが主人公のオランダの小説です。



どちらも所蔵しています。ご利用ください。

青少年センターからのお知らせ

夜間プラネタリウム投影会 春の星座と神話

とき 5月29日(月) 午後6時30分
※晴天の場合は引き続き天文台で観望会を開催。
木星・月を観察できます。

ところ 青少年センタープラネタリウム室・天文台
※夜間開催のため、小・中学生だけで参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

問合せ 教育委員会社会教育グループ ☎ 27-2495





新着図書紹介

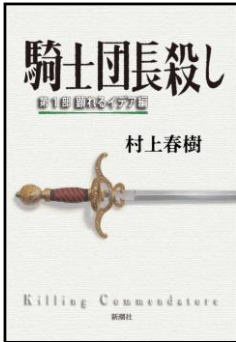


ここで紹介した以外にも新着図書がありますので、ぜひ図書室までお越しください。

一般書

『騎士団長殺し 1部・2部』

村上 春樹/著



東京では新刊の発売は日付が変わると同時に始まり、ファン「ハルキスト」たちが買ったその場で読み始めるそうです。北海道では貨物列車の脱線事故と重なり、全国よりも発売日が遅れる不幸がありました。

- ・密告はうたう 伊兼 源太郎/著
- ・この嘘がばれないうちに 川口 俊和/著
- ・か「」く「」し「」ご「」と「」 住野よる/著

児童書

『子どもと一緒に楽しむ！』

プログラミング』

日経ホームマガジン/編



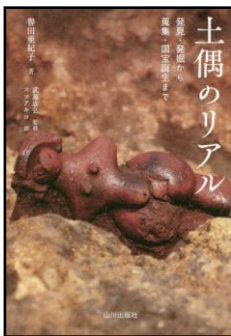
プログラミングでパソコンを動かしてみよう！この本はプログラミングを楽しく習得するための入門書です。親子でプログラミングしてみませんか。

- ・中学一冊目の参考書 船登惟希/著
- ・エルフとレーブンのふしぎな冒険1
マーカス・セジウィック/著
- ・ルドルフとスノーホワイト 斉藤 洋/作

実用書

『土偶のリアル』

譽田 亜紀子/著



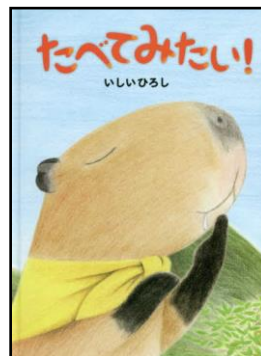
日本各地で発掘された土偶を発見時のエピソードと一緒に紹介しています。発見した後の土偶についても書かれており、常滑の壺もどうなるのかしらと考えることがあります。

- ・花の百名山地図帳 山と溪谷社/編
- ・知らなきゃ損する農家の相続税 藤崎 幸子/著
- ・NumberPLUS「疾風！大相撲 新時代の力士たち」

絵本

『たべてみたい！』

いしい ひろし/著



「白くて赤くて黄色くて誰かと分けて食べると幸せになる」夢のような食べ物を求めて、カピバラくんはワニさんとジャガーさんとおでかけします。さて、その食べ物はなんでしょう。

- ・マロンちゃんカレーつくってみよう 西村 敏雄/作
- ・ピーマンくんゆめをみる なかやみわ/作
- ・はるかぜさんぽ えがしらみちこ/作



～図書室からのお知らせ～



■5月の休館日

- 3日 憲法記念日
- 4日 みどりの日
- 5日 こどもの日

■青少年センター図書室開館時間

- 午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)
- 午前9時から午後7時(火・木)

■厚南会館図書室

- 午前9時から午後5時(月～日)
- ※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

■5月の移動図書

- ・上厚真小学校
11日(木)、19、26日(金)
10:10～10:25
- ・ともいき荘
19日(金) 午後2時00分～2時30分

■絵本の読み聞かせ おはなしのびっ子

- 場所：青少年センター 絵本コーナー
- 25日(木) 午前10時30分～11時

☆放課後子ども教室☆

4月に入りました。農家さんのおうちでは、ビニールハウスを建てたり、種まきの準備をしたり、シーズンの到来だという話を耳にしました。しかし、今年の春はマイペースなのんびり屋さんのように、雪が降って積もったり、冷たい北風が通り抜けたかと思えば、上着を着ていると汗をかきような暖かさになったりと、ずいぶん振り回されています。ポカポカとした柔らかい春の日差しが待ち遠しいです。

新入学の1年生の姿はとても初々しく、背中に光るランドセルが大きくまぶしく見えました。新学期も始まり、新しい学年に上がった子どもたち。4年生は活動日も変わり、高学年の活動に仲間入り。5・6年生の先輩としての頑張りに期待です。新1年生は5月のゴールデンウィーク明けからの参加となるため、それまで低学年の活動日は、2・3年生のみでの活動となります。新しい学年、新しいメンバーになって始まる1学期は、子どもたち同士の関係性、スタッフとの関わり方など、色々なことを試しながら子どもたちが場の雰囲気をつかんでいく様子が見えてきます。高学年では、遊びの中でみんなの意見を集約するなど、リーダーシップを発揮できる子の動きが見えてきました。逆に反抗期にもさしかかり、だれに対してもツツツツした態度をとってしまうことや、自分の中で感情と感情がぶつかっているような様子も感じます。低学年では、活動日の最高学年となった3年生がとてもはりきって下の学年のめんどろを見てくれています。1年生が入ってくることも楽しみにしているようです。2年生はまだ一番下の学年で甘えていたいような気持ちと、先輩になるうれしさとが心の中で混ざっているように感じました。いろいろな人との関わりから、相手の気持ち、自分の気持ちを大切に、少しずつ心も体も成長してくれることを願っています。

子どもたちが春休みの間を利用して、スタッフ間でH28年度放課後子ども教室の活動についてふり返り（反省会）を行ないました。年間約170回の活動に対し、参加者数は延べ3,456名。放課後子ども教室への登録率、参加率、参加実数ともに例年と大きな変動はありませんでしたが、プログラム内容の精査をし、より子どもたちに興味を持ってもらえるような企画を考えていきたいと思えます。

なお、4月10日に行った学校林での活動において児童1名を迷子にしてしまうという事故が発生しました。これは基本的な安全管理に原因があり、徹底した安全管理の見直しを行うため一時放課後子ども教室を休止しております。楽しみにしていた子どもたちや保護者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしております。今後は、安全管理の徹底を最優先とし、限られた範囲の中であっても、可能な限り子どもたちの声を尊重しながら、活動場所・遊び方を工夫していきたいと思えます。保護者の皆さま、そして、学校や地域とも積極的に連携を図り、子どもたちが安全に、みんなで生き生きと楽しく遊べる場づくりを目指してまいりますので、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

